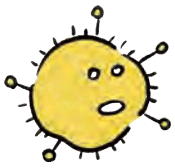




未来の生活を考えるスクール



第13,14回「アニマルズ、ヒューマンズ、アスレチック」

2023 8/19 SAT

#13 聴く、考える
14:00~17:00 | 秋田市文化創造館 スタジオB

9/17 SUN

#14 見る、動く
14:00~16:30 | 秋田市文化創造館 スタジオA1

要申込

託児サービス
手話通訳あり

※10日前までのお申し込み

Zoomウェビナーによる
オンライン配信あり



主催 秋田市文化創造館

未来の生活を考えるスクール



「新しい知識・視点に会い、今よりちょっと先の生活について考える」ためのトークイベントやワークショップを開催します。

2023 **8/19 SAT** #13「聴く、考える」
START 14:00 / CLOSE 17:00

狩猟の研究を行う人類学者の山口未花子さん、美術家・ホーメイ歌手として活動する山川冬樹さん、文化人類学と芸術表現の可能性を研究する石倉敏明さんをゲストに迎え、トーク・ワークショップを行います。

会場 | 秋田市文化創造館 2階 スタジオ B
定員 | 30名 (要申込、先着順)

※託児サービス・手話通訳があります (要申込/8月9日メ切)



zoom ウェビナーによるオンライン配信「申込不要」
◀前日までにこちらのウェブサイト URL を公開します

14:00 ~ 15:00 | 山口さん、山川さん、石倉さんトーク
15:00 ~ 15:50 | 鼎談・質疑応答
16:00 ~ 17:00 | ワークショップ (会場参加のみ)



山口 未花子 / やまぐち みかこ

京都生まれ。北海道大学文学研究院准教授。専門は人類学。2005年よりカナダ・ユーコン準州において先住民の古老から狩猟採集を学ぶほか、内陸トリングットの動物描写、西表島のイノシシ猟などについても研究している。現在は北海道で自分でも狩猟を実践したり、獲れた動物の毛や皮を使った工芸品の製作なども手掛けている。著書に「ヘラジカの贈り物」春風社、共著に「生きる智慧はフィールドで学んだ」ナカニシヤ出版、などがある。



山川 冬樹 / やまかわ ふゆき

美術家、ホーメイ歌手、秋田公立美術大学准教授。自らの声・身体を媒体に視覚、聴覚、皮膚感覚に訴えかける表現で、音楽 / 現代美術 / 舞台芸術の境界を超えて活動。己の身体をテクノロジーによって音や光に拡張するパフォーマンスや、南シベリアの伝統歌唱「ホーメイ」を得意とし、これまでに16カ国で公演を行う。現代美術の分野では、マスメディアと個人をめぐる記憶を扱ったインスタレーション「The Voice-over」(1997~2008 / 東京都現代美術館蔵)、「パ」という音節の所有権を、一人のアートコレクターに100万円で販売することで成立するパフォーマンス「「パ」日誌メント」(2011~現在)などを発表。ハンセン病療養所(瀬戸内国際芸術祭 / 大島青松園)や帰還困難区域(Don't Follow The Wind展 / グランギニョル未来のメンバーとして)での長期的な取り組みもある。



石倉 敏明 / いしくら としあき

芸術人類学者、神話学者、秋田公立美術大学准教授。1974年東京生まれ。明治大学野生の科学研究所研究員。1997年より、ダーズリン、シッキム、カトマンドゥ、東北日本各地で聖者や女神信仰、「山の神」神話調査をおこなう。環太平洋圏の比較神話学に基づき、論考や書籍を発表する。近年は秋田を拠点に、北東北の文化的ルーツに根ざした芸術表現の可能性を研究する。著書に「Lexicon 現代人類学」(奥野克巳との共著・以文社)、「野生めぐり 列島神話をめぐる12の旅」(田附勝との共著・淡交社)、「人と動物の人類学」(共著・春風社)、「タイ・レイ・タイ・リオ 神話」(高木正勝CD附属神話集・エビファニーワークス)など。

第13,14回「アニマルズ、ヒューマンズ、アスレチック」

大人になる。逆上がりができるようになる。花粉症になる。親になる。など、私たちは生きていく中で「~になる」を経由して、現在の自分にたどり着いています。秋田市文化創造館では「~になる」をテーマに、様々なトライアルに取り組みます。これから始まるトライアルの一例となるユニークな活動を行うゲストを招き、「人間以外の種と交わりながら生きる術」そして「身体を使って表現をする術」について考えます。人間のために整えられた社会の中で薄まってしまった人間の能力、あり得たかもしれない人間のかたちを見つめ、これからあなたに訪れる「~になる」を自由に発想してみましょう。

2023 **9/17 SUN** #14「見る、動く」
START 14:00 / CLOSE 16:30

ダンサー・アーティストの Aokid さんを招き、これまでの活動を紹介するレクチャー・パフォーマンスとワークショップを行います。身体を使った表現の可能性を探り、普段とはちょっと違う感覚を味わってみましょう。

会場 | 秋田市文化創造館 2階 スタジオ A1
定員 | 30名 (要申込、先着順)

※託児サービスがあります (要申込/9月7日メ切)



14:00 ~ 15:00 | レクチャー・パフォーマンス
15:00 ~ 15:50 | ワークショップ
16:00 ~ 16:30 | 交流会 (希望者のみ)



Aokid / あおきつと 撮影: 石原新一郎

1988年東京生まれ。ブレイクダンスをルーツに持ち美術大学で映画を専攻。在学中より舞台芸術や美術の作品の制作を開始。展示や上演だけでなく、街中や広々とした公園などでパフォーマンス、ゲリライベントを企画。様々な分野のアーティストや別分野の人を巻き込みながら、もう一度街を自分たちの場所としていられる方法などを模索する。主な活動にどうぶつえんシリーズ(2016~)、ストリートビール(2019~)など。

主催: 「ジャパン・ライブ・ユェル・プロジェクト in あきた」実行委員会
公益社団法人日本芸能実演家団体協議会

企画制作: NPO法人アーツセンターあきた

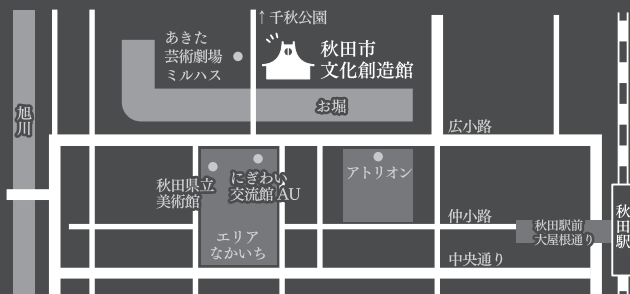
助成: 文化庁文化芸術振興費補助金(統括団体による文化芸術需要回復・地域活性化事業(アートキャラバン2)) | 独立行政法人日本芸術文化振興会

事業名: JAPAN LIVE YELL project



秋田市文化創造館について

2021年3月21日に開館。秋田に暮らす人のために、自分らしい表現を探す人のために、新しい活動を生み出す拠点です。多様な文化活動との出会いの場を提供するとともに、自ら創作活動を行う方、新たな活動をはじめようとする方々を応援します。[<https://akitacc.jp>]



お問い合わせ・お申し込み

秋田市文化創造館

〒010-0875 秋田県秋田市千秋明徳町 3-16
☎ 018-893-6424 ✉ program@akitacc.jp
[開館時間] 9:00 ~ 21:00
[休館日] 火曜日(休日の場合は翌日)、
12月29日~1月3日

無料
託児
対象
生後4カ月
就学前

要申込
託児サービス
手話通訳
※10日前まで
お申し込み